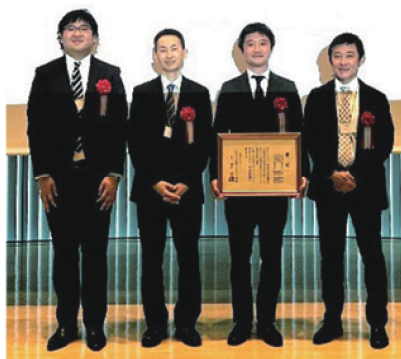


エラストマー開発
名大と共同受賞

日本ゼオン

日本ゼオンは、名古屋大学との共同研究成果で「2022年度日本レオロジー学会技術賞」と「第35回日本ゴム協会賞」を共同受賞（写真）したと発表した。

両者は日本ゼオンが手がける熱可塑性エラストマー「クインタック」に化学修飾し、強靱な官能



性スチレン系熱可塑性エラストマーを開発している。とくにイオン性官能基を導入したものは、引張強度やタフネス、耐衝撃性が従来比で3倍以上となり、国内外での複数の特許成立などが高く評価された。軽量かつ強靱な材料であることから脱炭素社会への貢献が期待でき、製造販売に向けた検討を進めている。

化学工業日報 2023年(令和5年)5月23日 2面

「エラストマー開発 名大と共同受賞 日本ゼオン」

(この記事・写真等は、化学工業日報社の許諾を得て転載しています。複写・配布禁止)